

報道関係者各位

2026 年 10 月 27 日

Veeva Japan 株式会社

IQVIA、臨床開発運用アプリケーションに Veeva を採用

IQVIA【NYSE: IQV】（本社：ノースカロライナ州リサーチ・トライアングル・パーク）および [Veeva Systems](#)【NYSE: VEEV】（本社：カリフォルニア州プレザントン）は、2026 年 10 月 13 日、IQVIA が全臨床開発試験におけるエンタープライズ標準アプリケーションとして、**Veeva CTMS**、**eTMF**、**Study Startup**、および **Site Connect** の選定による両社のパートナーシップ拡大を発表しました。これは、以前発表した EDC におけるパートナーシップを拡張するものです。（本リリースは、Veeva 本社が発表した報道資料の抄訳です。原文は[こちら](#)からお読みいただけます。）

IQVIA と Veeva はパートナーとして、臨床研究を支援するベスト・イン・クラスの機能を提供し、製薬企業が治験のスピードと効率の向上、サイト・セントリシティ（治験施設を中心としたアプローチ）の強化、そしてより確かな情報に基づく意思決定を可能にすることで、最終的に、患者さんへ革新的な治療法がより迅速に届くようになることを目指します。Veeva テクノロジスタック全体の導入を希望するスポンサー企業は、IQVIA を通じて [Veeva のすべての治験ソリューション](#)を利用可能です。

IQVIA の R&D ソリューション担当プレジデントである Richard Staub 氏は、次のように述べています。「両社の強みを統合することで、それぞれのシステムのシームレスな連携を基盤に、クリニカルチームがより一体となって業務を推進できる環境を提供します。同時に重要となるのは、お客様が IQVIA の革新的な機能を含め、自社のニーズに最も適した EDC、RTSM、eCOA のテクノロジーやソリューションを柔軟に選択できる選択肢が維持されることです。」

Veeva の創業者兼 CEO である Peter Gassner は、次のように述べています。

「今回の取り組みは、IQVIA と Veeva が昨年発表したパートナーシップ、ならびにそれ以来ともに推進してきた取り組みの魅力的な拡大です。当社は、お客様に貢献するための製品とサービスのシームレスな統合と、患者さんに対する革新的な治療法へのアクセス向上に引き続き取り組んでいます。」

詳しくは、10 月 20 ～ 21 日に米国ボストンで開催される「Veeva R&D and Quality Summit」にてご紹介します。

【IQVIA について】

IQVIA (NYSE: IQV) は、ライフサイエンスおよびヘルスケア業界向けに、臨床研究サービス、商用インサイト、およびヘルスケア・インテリジェンスを提供する世界的なリーディングカンパニーです。IQVIA のソリューションポートフォリオは IQVIA Connected Intelligence™によって推進されており、高品質なヘルスケアデータ、Healthcare-grade AI®、高度なアナリティクス、最新テクノロジー、および広範な専門知識に基づいて、実用的なインサイトとサービスを提供しています。IQVIA は AI の責任ある利用にコミットしており、プライバシー、規制遵守、患者安全に対する最高水準のアプローチに基づいて AI 機能を構築し、業界から要求される高い信頼性、拡張性、精度の基準で AI を提供しています。ヘルスケア、ライフサイエンス、データサイエンス、テクノロジー、オペレーショナルエクセレンスの専門家を含む、100 カ国以上のアソシエイト約 94,000 人を擁し、世界中の患者アウトカムと人々の健康向上に寄与するため、革新的な治療法の開発と商業化の加速に邁進しています。

IQVIA は、個人の患者プライバシー保護におけるグローバルリーダーです。同社は、多様なプライバシー強化技術と保護措置を活用して個人のプライバシーを保護しながら、医療関係者が疾患パターンを特定し、より良いアウトカムに必

要な正確な治療経路や療法と関連付けるのに役立つ規模で情報を生成・分析しています。IQVIAのインサイトと実践力は、バイオテクノロジー、医療機器、製薬企業、医療研究者、政府機関、保険者（支払者）、その他のヘルスケア関係者が、疾患、人間の行動、科学的進歩に対するより深い理解を活用し、治療への道を前進させるのを支援します。詳細については、www.iqvia.comをご覧ください。

【Veeva Systems 社について】

Veeva は、アプリケーション、エージェント、データ、コンサルティングを通じて、ライフサイエンス業界に特化したクラウドサービスを提供しています。イノベーション、優れた製品、顧客の成功に尽力し、世界最大のバイオ医薬品企業から新興バイオテクノロジー企業まで、1,500 社以上にサービスを提供しています。また、[パブリック・ベネフィット・コーポレーション企業](#)として、お客様や従業員、株主、サービスを提供する業界を含む、すべてのステークホルダーの利益バランスを保つことに取り組んでいます。詳しくは、www.veeva.com/jp/ をご覧ください。

【Veeva Forward-Looking Statements】

This release contains forward-looking statements regarding Veeva's products and services and the expected results or benefits from use of our products and services. These statements are based on our current expectations. Actual results could differ materially from those provided in this release and we have no obligation to update such statements. There are numerous risks that have the potential to negatively impact our results, including the risks and uncertainties disclosed in our filing on Form 10-Q for



the fiscal year ended July 31, 2026, which you can find [here](#) (a summary of risks which may impact our business can be found on pages 33 and 34), and in our subsequent SEC filings, which you can access at [sec.gov](#).

###

【報道関係者からのお問合せ先】

Veeva Japan 株式会社

広報チーム

pr.jp@veeva.com

LinkedIn で Veeva の情報を受け取る場合はこちら：

jp.linkedin.com/company/veeva-japan